

大学生が語るあゆって渋くな〜い？

京都丹波の魅力 あゆ発信

先着200名オリジナル和菓子プレゼント

亀屋良長とのコラボ和菓子を先着200名様に配布予定。京都銘水を材料の一つに京菓子を作り続けてきた伝統ある老舗和菓子店です。

京都丹波の「あゆ」は豊かな森に生まれ、古くから夏の京都丹波を代表する食材です。今年度から南丹広域振興局と京都産業大学鈴木ゼミが協働し、京都丹波の「あゆ」を新たな魅力ある観光コンテンツとして育成するため、コンセプトづくりや情報発信に取り組んでいます。

シンポジウム内容

- ①これまでの活動報告（コンセプト報告）
京都産業大学 現代社会学部 鈴木ゼミ
- ②基調講演 ～あゆの暮らしとつなげる未来～
大阪公立大学 国際基幹教育機構
客員研究員 竹門 康弘 氏
- ③子供たちからの質問 ～竹門先生に聞いてみよう！～
- ④あゆリメイク ～君だけのあゆキャラを作ろう！～
子どもあゆ作品の表彰式
- ⑤対話セッション～大学生目線で知るあゆのこと～
賀茂川漁業協同組合 代表理事組合長 澤 健次 氏
京都産業大学・摂南大学等、複数大学の学生
- ⑥漁協の活動報告 ～ギョッと驚く、漁協の〇〇～
保津川漁業協同組合 代表理事組合長 磯部 和雄 氏
美山漁業協同組合 代表理事組合長 小中 昭 氏
- ⑦京都・丹波あゆ街道の取組と今後の展開
京・来て観て丹波の会 会長 寺田 弘和 氏



※写真はイメージです。

13:30

2024年12/7(土) 16:00

会場 京都府立京都学・歴彩館
定員 400名（先着順）
参加費 **無料**
主催 京都産業大学鈴木ゼミ
京都府南丹広域振興局
カップ研究会
京都府立京都学・歴彩館



会場・お問い合わせ

会場：京都府立京都学・歴彩館
（京都市左京区下賀茂半木町1-29）



申し込み窓口

Mail: 411-5000@pref.kyoto.lg.jp

- ①氏名、②メールアドレス、③電話番号、④住所（都道府県+市町村）を記載のこと

お問い合わせ先

南丹広域振興局農商工連携・推進課
0771-22-0371



私たち京都産業大学鈴木ゼミは、京・来て・観て丹波の会、南丹広域振興局と連携し、京都丹波の「あゆ」のPRに取り組んでいます。